

JGS	0542	地盤材料の変形特性を求めるときの繰返し三軸試験 (試験条件)
	0543	土の変形特性を求めるときの中空円筒供試体による繰返しねじりせん断試験 (圧密状態)

調査件名

試験年月日

試料番号 (深さ)

試験者

試料の状態 ¹⁾		土粒子の密度 ρ_s ³⁾ g/cm ³		
供試体の作製方法 ²⁾				
土質名称				
供試体 No.	飽和方法	圧密条件	等方, 異方	
試験条件	軸方向応力 σ_{ac} kN/m ²	載荷条件	載荷波形	正弦波, 三角波
	側方向応力 (=外圧, 内圧) σ_{rc} kN/m ²		載荷周波数 f Hz	
	背圧 u_b kN/m ²		排水条件	排水, 非排水
	軸方向圧密応力 σ'_{ac} kN/m ²		1サイクルデータポイント数	
	側方向圧密応力 σ'_{rc} kN/m ²		載荷段階数	
	異方圧密応力比 $\sigma'_{rc}/\sigma'_{ac}(=K)$ ⁵⁾			
荷重計の容量 N		軸変位計の読み	圧密前 cm	
トルク計の容量 ⁶⁾ N·m			圧密後 cm	
試験装置	軸変位計	変位計 回転角計の位置	排水量の読み	圧密前 cm ³
			圧密後 cm ³	
	軸変位量 ΔH_c cm			
	体積変化量 ΔV_c cm ³			
回転角計	大変位	位置 種類 数	高さ H_c cm	
			外径 (D_c, D_{oc} ⁶⁾) cm	
	小変位		内径 D_{ic} ⁶⁾ cm	
	体積 V_c cm ³			
金属製リブ	数量	リブの位置	断面面積 A_c cm ²	
			乾燥質量 m_s g	
間隙水圧経路体積変化 cm ³ /kN/m ²		間隙圧係数 B	乾燥密度 $\rho_{dc} = m_s / V_c$ g/cm ³	
			間隙比 e_c ³⁾	
ゴムスリーブ	材質	厚さ mm	相対密度 D_{rc} ³⁾ %	
			等方応力増加量 $\Delta\sigma$ kN/m ²	
圧密前	高さ H_0 cm	外径 (D_0, D_{o0} ⁶⁾) cm	間隙水圧増加量 Δu kN/m ²	
			測定に要した時間 min	
圧密後	内径 D_{i0} ⁶⁾ cm		B 値	
			等方応力増加量 $\Delta\sigma$ kN/m ²	
		間隙水圧増加量 Δu_u kN/m ²	測定に要した時間 min	
			Δu_l kN/m ²	
特記事項		供試体の状況		

- 1) 試料の採取方法, 試料の状態(塊状, 凍結, ときほぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解冻方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 異方応力状態で試験するときのみ記入する。
- 6) 中空円筒供試体による試験の場合に記入する。

[1kN/m²≒0.0102kgf/cm²]